

音源は、「JAF エアロビック・ジムナスティックス競技・採点規則 2025-2028」に従い、各自の責任においてご準備ください。主催者による事前の音源チェック(録音状態・内容確認)は行いません。

使用曲以外の楽曲が含まれているなど、規則に反した音源を提出した結果、希望する音楽が再生されなかった場合は**失格**となりますので、十分ご注意ください。

■ 提出音源について

- ・CD-RW は音響機器によって再生できない場合があります。
- ・提出する CD は、事前にキズや汚れがないか各自で確認し、良好な状態のものを提出してください。
- ・必ず予備の CD を別途準備してください。

■ 音響トラブル発生時の対応

万一、音跳びや再生不可などのトラブルが発生した場合は、以下のとおり対応します。

① 提出音源の不備による場合

提出した音源の不備により演技中に音が止まり、選手が演技を中断した場合は**失格**となります。音源の差し替えは一切認められません。事前確認を徹底してください。

② 音響機材のトラブルによる場合

音響機材の不具合により演技を中断した場合、選手に状況を確認のうえ、原則として当該部門の最後に再演とします。

- ・次の演技順の選手が先に演技を行います。
- ・その演技が部門の最終演技であった場合は、一定時間を置いて再演とします。

なお、演技順が最後から3番目以内の場合は、演技中止から10分経過後に再演となります。それ以外の場合は当該部門の最後に再演としますが、**選手が即時の再演を希望する場合はその限りではありません。**

■ 再演が認められないケース

上記①②いずれの場合であっても、演技を最後まで行った場合、再演は認められません。演技終了後に、選手またはコーチから音響トラブルに関する抗議を申し立てることはできません。大会の円滑な進行および公平性確保のため、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。